



まつお 正秀のかから版

自宅 能登町 12 - 58 - 108 能登レックスマンション Tel・Fax73 - 0775

携帯 090 - 6960 - 4570 議員団控え室 Tel35 - 3368 Fax22 - 7815

西宮議員団ホームページ (まつおの活動紹介あり) <http://nishinomiya.jcp-giin.net/>

ブログは「まつお正秀の雑記帳」検索で

阪神大震災から20年、今なお残る課題

UR借上げ住宅問題と、災害援護資金返済問題

今年の1月、阪神大震災から20年を迎えました。昨年、立命館大学教授・神戸大学名誉教授である塩崎賢明 氏が書かれた本「復興(災害)」で、氏は、東日本大震災から4年を迎えて復興に苦しんでいるが、我々は阪神・淡路大震災の経験を生かしているだろうか。それ以前に阪神大震災の経験がどれほど理解されているだろうかと問い、阪神大震災の被災地では20年を迎える今日もなお『復興(災害)』にさいなまれる人たちがいると・・・。

それは、今なお続く孤獨死の問題や借金などの返済で苦しむ人々のこと、またUR借上げ住宅からの退去問題なども。この本の発行の旨は、そうした教訓が東日本大震災の復興に生かされ、今後も起きうるであろう大災害への備えになればということ。しかし、前述の問題はそのままでは、解決すべき課題です。

UR借上げ住宅問題
西宮市でも当時URから市営住宅として借り上げた住宅が447戸あります。住民は今年という市とURとの契約を理由に転居を求められています。兵庫県内での期限が最も早い青木町のシテイハイツ。高齢の方や障害のある方も全員転居は県下でも冷たい方針です。

災害援護資金問題
阪神大震災時にはなかった被災者生活再建支援法(住宅全壊世帯には300万円支給)。やむなく利用された災害援護資金の借入れ(低所得者に350万円上限、5年据え置き10年間で返済)たものの、毎月1000円しか返済できないうような少額償還者が多数残っています。東日本大震災ではこうした人たちは免除ということを国が決めました。

6月議会質問で
6月議会では私は、この二つの問題を一般質問で取り上げる予定で、詳細は7月号にて。

西宮市勇み足で120万円フイに

このまつお正秀のかわら版「3月号でお知らせした高齢者交通助成金削減撤回のニュース。70歳以上の人に支給していた50000円の助成チケットを30000円にする予算が3月議会に突然提案され、議会全会派修正案で難病患者の方たちへの見舞金廃止とともに撤回に追い込みました。ところが昨年12月にはその方針が決定されており、当然予算は通るだろうと、1月には30000円で5万冊のチケットを120万円で発注。しかし議会で否決されたことから、改めて50000円でのチケットを発注し直したためにその120万円がフイに。このことは、議会は当然可決するだろうという見通しの甘さをもたらした結果です。さらにこれで、対象者には通常より一カ月以上も配布が遅れることになりました。

健康あれこれ 41回 変形性膝関節症

膝の痛みで最も多いのが「変形性膝関節症」。病院に行くと「年のせいですネ」といわれ、膝の軟骨は長年使うとすり減るので仕方ないとあきらめている方も多いのではないのでしょうか。でも色々試してみると改善する人もあるそうです。例えば農作業などで長靴をよく履く人は膝痛をかばうために指が変形してしまい、そのことからさらに姿勢も悪くなってしまいます。そこでひもで結ぶ形の防水用の靴に変え、指の運動とともに足指が伸びる特殊なソックスを履き続けることで、劇的に改善する例があったとか。あきらめないで一度フットケアなどの専門家に診てもらいましょう。

食べ物豆知識 104回 スナック菓子

ポテトチップスを食べだしたら最後まで食べてしまう。そんな経験を持っている人は多いのではないのでしょうか。ドイツの研究チームは、過去に行ったラットへの実験で、ポテトチップスを与えた時に脳の強い反応がでることを発見。最近、炭水化物と脂肪の割合が大きく関係していることも突き止めました。今回はポテトチップスではなく、様々な割合で炭水化物と脂肪の含有率での食物を食べさせることでわかったそうです。でもポテトチップスほどではなかったそうで、他にも「やめられない」仕組みがあって、それは企業秘密なのでしょう。

まつお正秀のコラム

集団的自衛権行使のための具体的法案が国会で審議中です。そのさなかに開催された憲法審査会では、この法案について三人の参考人が意見を述べましたが、自民党や公明党などの与党が推薦した参考人も含めて全員が今回の法案は違憲だと表明。この法案は国会で審議をすればするほど、政府の判断で武力行使を歯止めなく行使出来ることが明らかになっていきます。だいたい戦後レジーム(体制)からの脱却という安倍首相が、戦後政治の出発点となったはずのポツダム宣言(日本はこれを受諾して降伏し、終戦に至った)を「つまびらかに読んでいない」と答弁したように、日本が侵略戦争を進めたことを認めない考えから出されている戦争法案なのです。やられたらやり返す、友達が殴られたから俺も一緒に仕返しをしてあげるでは、いつまでも紛争・戦争はなくなりません。この集団的自衛権行使に対し、意見を言う立場にはない」という今村市長の態度も大きな問題でしょう。